# 美杉中学校だより

みんなが幸せになれる学校
すすんで学び行動しよう
ぎぶあっぷしない

第 ４ 号
令和 ７年 5月２２日発行
美杉中学校長
北川　健太郎

## ～最高のお天気に、最高のスポーツ祭～

５月２０日（火）、令和７年度の美杉中学校スポーツ祭を開催しました。当日は、平日にもかかわらず、早朝から、保護者・地域の方に参観いただきありがとうございました。

さて、本校のグランドは水はけが悪く、１７日（土）に降った雨で、前日までグランドがやわらい状況でしたが、当日は、おそらく今シーズン最も気温が高く、熱中症の心配もありました。

開会式の挨拶で、最近スポーツは勝つことだけじゃなく、力を出し切ること、楽しむことも重視されてきているので、美杉中のスポーツ祭でもそのように頑張ってくださいと話をしました。一方で、世間では、順位をつけない徒競走が行われている話も聞きます。生徒の皆さんに伝えたかったのは、勝利へのこだわりとスポーツを楽しむことのバランスです。

しかし、美杉中のみなさんにはそんな心配は無用でした。みんな真剣に勝利を目指し、努力し、そして楽しもうとする。そして、勝てば素直に喜び、たとえ負けたとしても、素直に悔しがり、相手に拍手を送る姿が見られました。

### 「勝利の向こう側にあるものは」？

白組対赤組の結果は、１０２対９８で白組の勝利となりました。ところで、なぜ、縦割り対抗でするのか。なぜ、学年をまたいでチームを分けるのか。そして、勝ち負け以外に何を感じ、考えるのか。スポーツ祭や体育祭をする意味は、ただ単に体育をするだけでなく、ほかにもいろいろなねらいが含まれています。その答えを、先生と一緒になって考え、今後の学校生活につなげていってもらいたいと思います。

例えば、「スポーツ祭が楽しかったのは、だれのおかげかな？」とかをみんなで考えてみるのも一つですね。

【　雑　　感　】

美杉中の校舎の庇には、たくさんのコシアカツバメの巣があります。ツバメは安全に子育てができるところに巣を作るといわれています。ツバメに習うわけではありませんが、学校も生徒の安全安心に努めていきます。ちなみに、コシアカツバメは珍しいみたいですね。